

キラリ 熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

『おおしま国際手づくり絵本コンクール』最優秀賞受賞者



絵本作家
新田一良さん

飛び出す絵本で出会う驚きと楽しさ

「1ページめくるとに出会う驚きや楽しさが魅力です。常に楽しみながら作品づくりをしています。」と笑顔で仕掛け絵本の魅力を語るのは、市内在住の絵本作家、新田一良さん。

7月に富山県射水市で行われた『2018おおしま国際手づくり絵本コンクール』で、新田さんが作成した仕掛け絵本『おてらのいけのほとりにて』が最優秀賞・文部科学大臣賞を受賞しました。

絵本作りを始めたのは、子どもが保育園の頃に購入していた本で、絵本の公募案内を目にしたのがきっかけでした。もともと、絵を書くのが好きだったこともあり、公民館主催の『手づくり絵本講座』を受講後、絵本作りのおもしろさにどんどん引き込まれていきました。

ページから飛び出す仕掛け絵本作りをはじめからは、市販の仕掛け絵本を分解して、仕掛けの仕組みを研究し、『いかに仕掛けをうまく動かし、めくる過程を楽しめるか』にこだわりを持って作品づくりを行っています。

今回の受賞特典として、受賞作品が出版予定という新田さん。今、編集作業を行い作品を出版に向けて仕上げています。読み手に驚きと楽しさを与える新田さんの仕掛け絵本づくりに今後も注目です。

今回の受賞特典として、受賞作品が出版予定という新田さん。今、編集作業を行い作品を出版に向けて仕上げています。読み手に驚きと楽しさを与える新田さんの仕掛け絵本づくりに今後も注目です。

花園子ども情報交流図書館所蔵『新田一良しかけ絵本作品展』開催中!!
とき 9月30日(日)まで ところ 花園子ども情報交流図書館 (アクロス) 市へ寄贈された新田一良さんの作品(絵本や仕掛け絵本)をご覧ください。



▲『2018おおしま国際手づくり絵本コンクール』受賞作品『おてらのいけのほとりにて』

ふっかちゃんの日常から深谷が見えてくる

ふっか 散歩

③ キララ上柴 Part2

ここは、上柴公民館とキララ上柴行政サービスセンターの窓口だよ。行政サービスセンターでは、証明書とかを発行できるんだってえ。アリオ深谷の上にあるから、お買い物ついでに来て便利だねえ。



◀託児室もあるよ。キララ上柴を使う時に、お友達みんなが遊ぶお部屋なんだってえ。遊びに来ていたお友達と一緒に撮ってもらったよお。滑り台とかもあって楽しく遊ぶことができるよ〜!



▲この部屋は、多目的室っていうんだってえ。お部屋の中は、壁に大きな鏡があって、ふっかちゃんが遊びに行ったときはみんな『3B体操』をしていたよお。ふっかちゃんも一緒に体操のポーズをきめてみたよ!

ふっかちゃんのつぶやき

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋...いろいろな秋があるけどみんなはどの秋かなあ〜それぞれの秋を楽しもうねえY(oωO)Y



新庁舎

建設進行中! 第5回

深谷市役所は、2021年4月に新庁舎へと生まれ変わります。このコーナーでは、新庁舎に関する情報をお知らせしていきます。問い合わせ/新庁舎建設推進室 ☎501 - 2610 今までの取り組みや最新情報は市ホームページをご覧ください。 [深谷市庁舎建設](#) [検索](#)

■ 新庁舎の基礎工事に向けて地盤改良工事が始まりました

1次掘削工事(深さ約1.5m)が終わり、基礎工事に向け、地盤を強化するための改良工事を進めています。

地盤改良工事は、回転しながら穴を掘る機械を使用し、土と地盤を固める資材を混ぜながら柱状に地盤を強化します。改良する柱状の直径は1.6m、深さは約8m、全体で約1000本の改良工事を10月中旬までに行う予定です。

●今後の予定

- 9月 地盤改良工事
- 10月 地盤改良工事・直接基礎工事

工事に伴い、駐車場が狭くなっているため、市役所へお越しの際は庁舎西側の臨時駐車場をご利用ください。

また、周辺の安全に配慮し工事していますが、ご来庁の際や付近を通行する際は、十分ご注意ください。



▲現在の工事の様子。右上の重機で地盤改良を進めます。



◀地盤改良工事で、回転駆動機(オーガ)を使用し、固化材(セメントミルク)を注入しながら土と混ぜて地盤を柱状に強化する様子。

(仮称) 寄居PAスマートICの名称が決定しました!

正式名称『寄居スマートインターチェンジ』

園道路河川課 ☎574 - 6652

(仮称) 寄居 PA スマート IC の名称について、平成 29 年 12 月に開催した第 3 回地区協議会で、原案を決定しました。その後、道路標識適正化委員会、東日本高速道路(株)および(独)日本高速道路保有・債務返済機構に伝達し、『寄居スマートインターチェンジ』と決定されました。

なお、寄居スマートインターチェンジの供用予定時期につきましては、上り線側で用地取得が難航しているため、開通の見通しが立った時点で改めてお知らせします。



地区協議会とは?

国のスマートIC制度実施要綱に基づき設置されるもので、市町、県、国、高速道路(株)、学識経験者などにより構成されています。地区協議会では、スマートICおよび周辺道路の安全性や整備方法、管理・運営方法などを検討・調整するとともに、供用後も継続して、管理・運営方法などについて定期的にフォローアップします。

道路標識適正化委員会とは?

各都道府県に設置され、関係する道路管理者が参画し、標識等の表示内容などを検討する委員会。